

第4回県政インターネットモニターアンケート  
「食の都」「茶の都」「花の都」づくり認知度、参加率等に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

○「食の都」「茶の都」「花の都」づくり認知度、参加率等に関するアンケート

静岡県では、農林水産物の生産、流通、消費における本県の中心性や求心力を高めるため、「食」、「茶」、「花」の3つの都づくりを推進しています。また、都づくりの基本となる農林水産物の魅力を磨き、国内外に効果的に情報発信できるふじのくにブランドの強化を図っています。

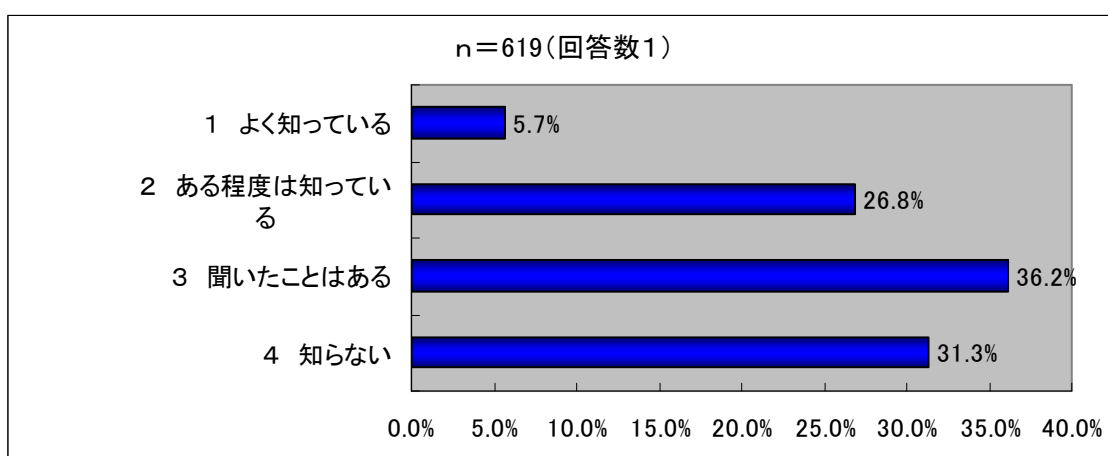
今後の取組の参考にするため、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

回答者数： 619 人（回答率：91.7%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	299	48.3%
	女性	320	51.7%
年代	10代	8	1.3%
	20代	35	5.7%
	30代	85	13.7%
	40代	131	21.2%
	50代	156	25.2%
	60代	111	17.9%
	70代	78	12.6%
	80代	15	2.4%
	90代	0	0.0%
住所	東部	188	30.4%
	中部	230	37.2%
	西部	199	32.1%
	県外	2	0.3%
職業	自営業	39	6.3%
	会社員	219	35.4%
	公務員	18	2.9%
	主婦・主夫	169	27.3%
	学生	19	3.1%
	無職	119	19.2%
	その他	36	5.8%

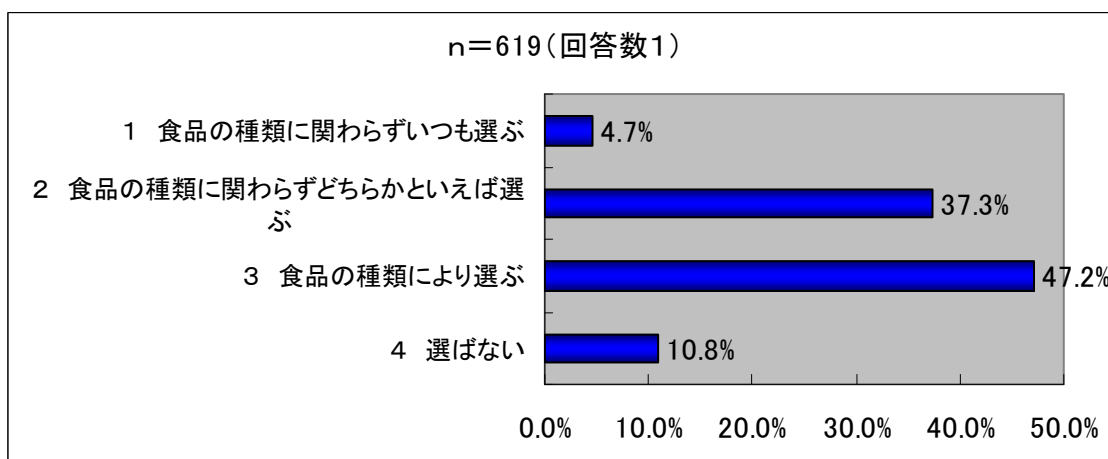
問1 本県は、県内各地で多彩で品質の高い農林水産物が生産されている「食材の王国」です。その魅力をより多くの人々に知っていただき、県産食材の消費を拡大するため、ふじのくに「食の都」づくり<sup>※</sup>に取り組んでいます。あなたは、この取組のことを知っていますか。(回答数は1つ)

※ふじのくに「食の都」づくり

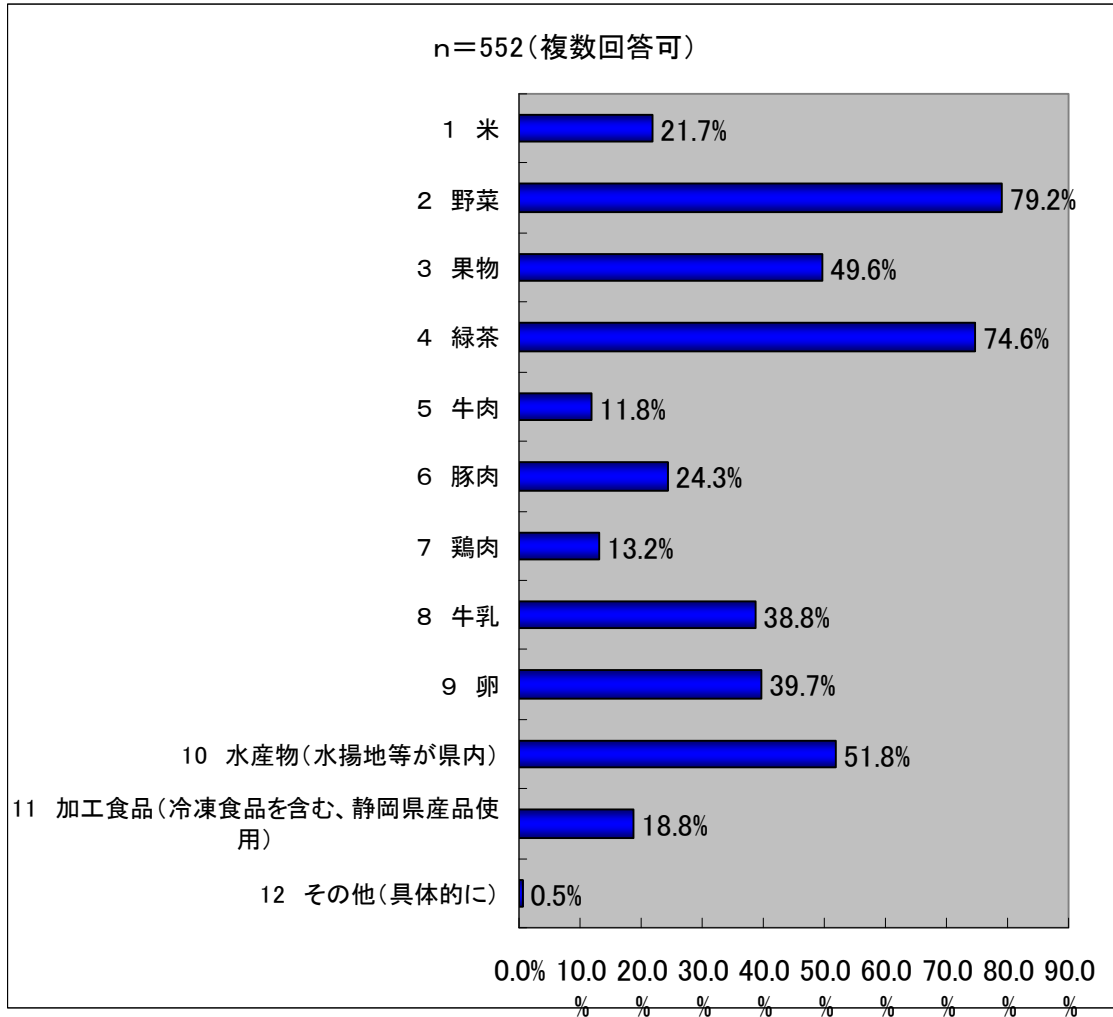
県産食材の魅力を伝える料理人の表彰（「ふじのくに食の都づくり仕事人」）や、高品質な農林水産物や加工品の認定、表彰（「しずおか食セレクション」、「ふじのくに新商品セレクション」）、情報発信などにより「食の都しずおか」を実現する取組



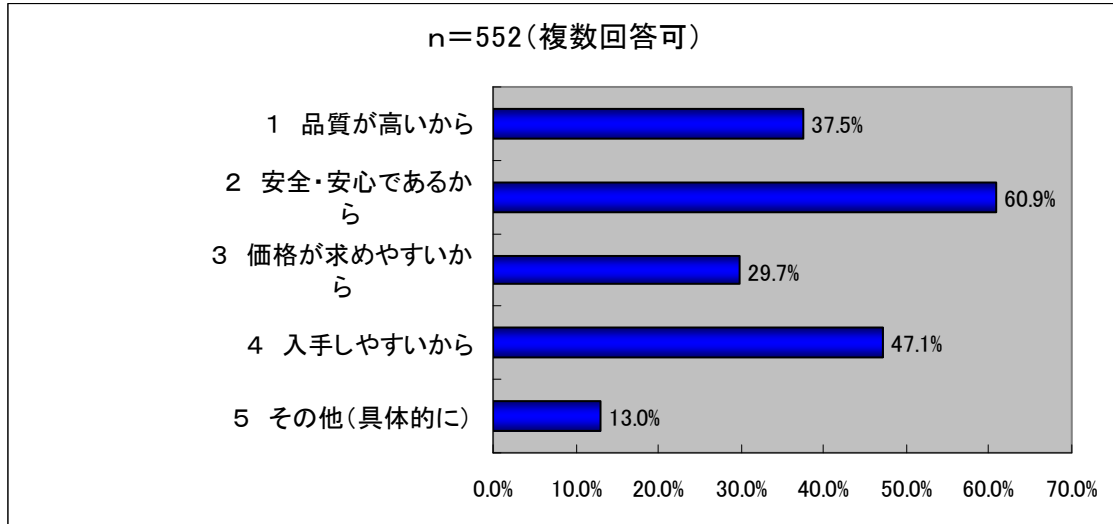
問2 あなたは、食品を購入する際に静岡県産の食材（野菜、果実、魚など）や、それを活用した加工食品を選びますか。(回答数は1つ)



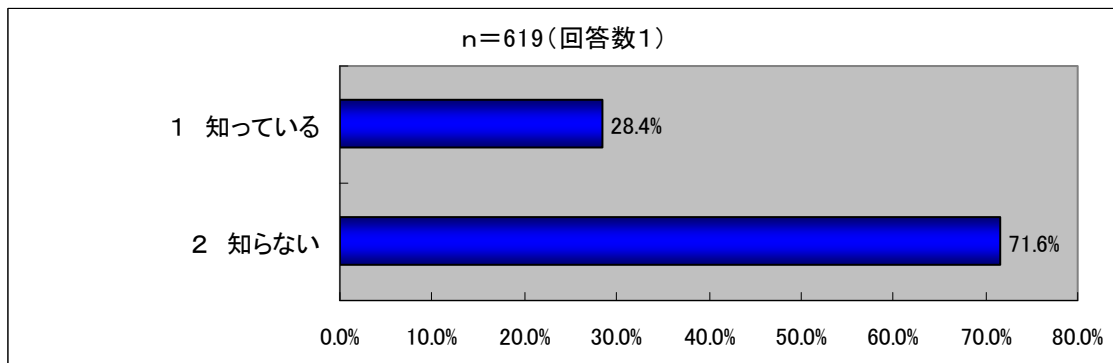
問2-2 問2で「1 食品の種類に関わらずいつも選ぶ」、「2 食品の種類に関わらずどちらかといえば選ぶ」、「3 食品の種類により選ぶ」を選択された方に伺います。よく購入する静岡県産の食品は何ですか。(複数回答可)



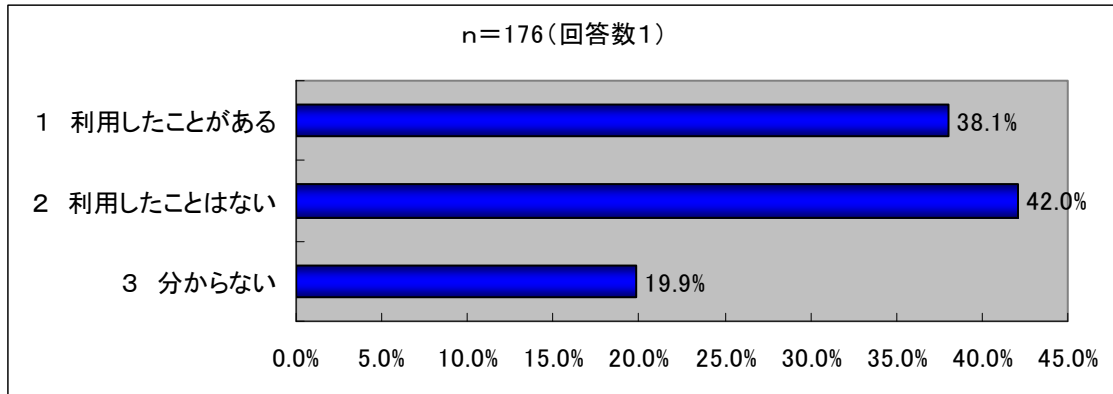
問2-3 問2で「1 食品の種類に関わらずいつも選ぶ」、「2 食品の種類に関わらずどちらかといえば選ぶ」、「3 食品の種類により選ぶ」を選択された方に伺います。静岡県産の食品を選ぶ理由は何ですか。(複数回答可)



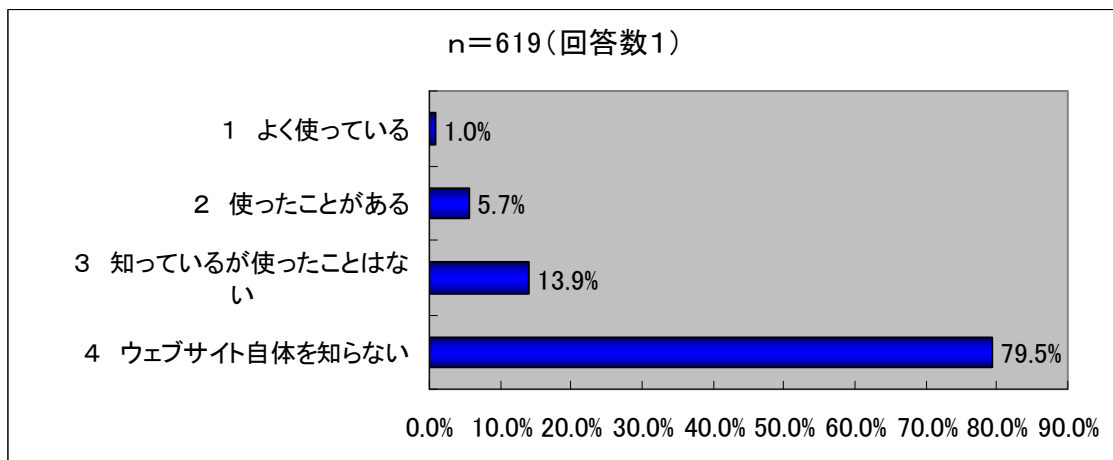
問3 静岡県は、県産農林水産物を積極的に活用し、その魅力を広める活動をしている料理人等を「ふじのくに食の都づくり仕事人」として表彰しています。あなたは、この「ふじのくに食の都づくり仕事人」を知っていますか。(回答数は1つ)



問3-2 問3で「1 知っている」を選択された方に伺います。この「ふじのくに食の都づくり仕事人」がいる店舗を利用したことがありますか。(回答数は1つ)

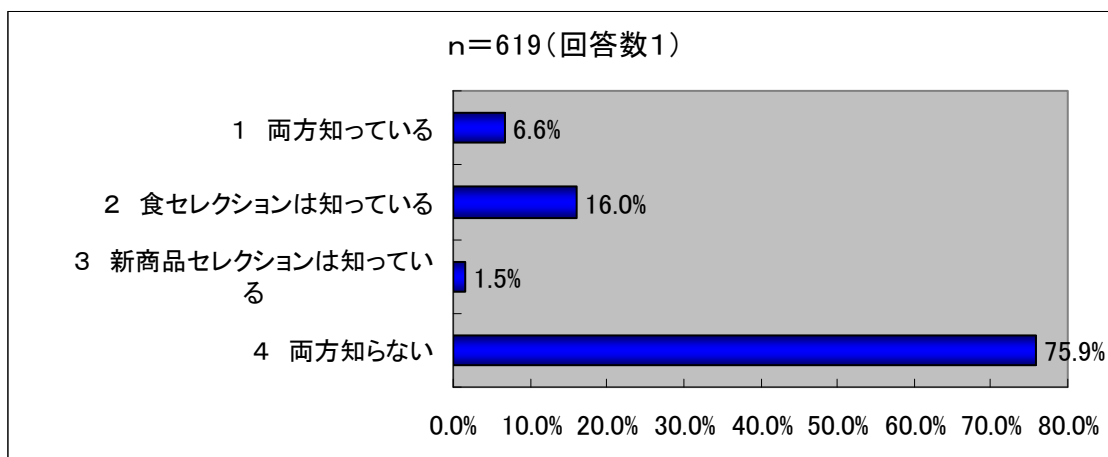


問4 静岡県は、「ふじのくに食の都づくり仕事人」がいる店舗や、静岡ならではの創作料理等の情報を掲載した食の都ウェブサイト「静岡おいしいナビ!」を運営しています。あなたは、このウェブサイトを知っていますか。(回答数は1つ)

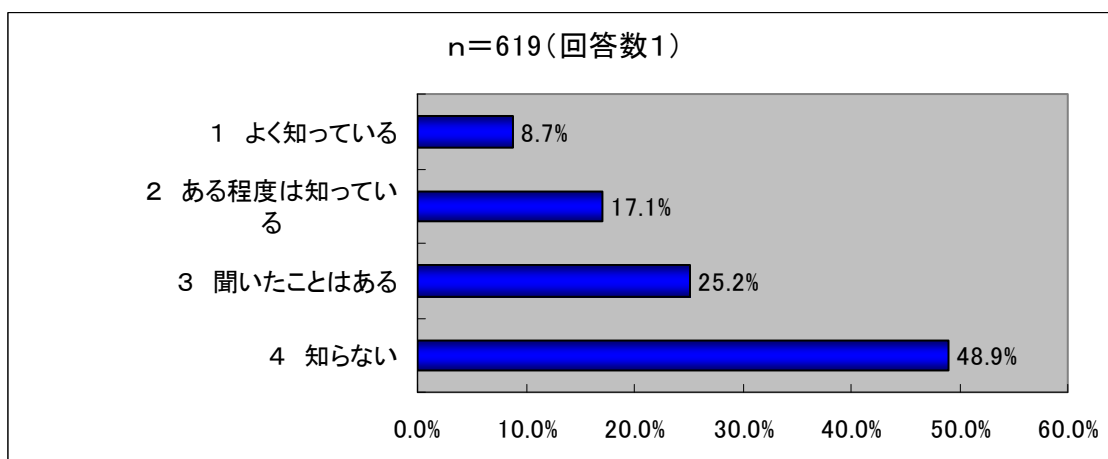


問5 静岡県は、全国や海外に誇れる県産農林水産物を「しずおか食セレクション」、県産農林水産物を活用した加工食品を「ふじのくに新商品セレクション」としてPRしています。これらを知っていますか。(回答数は1つ)

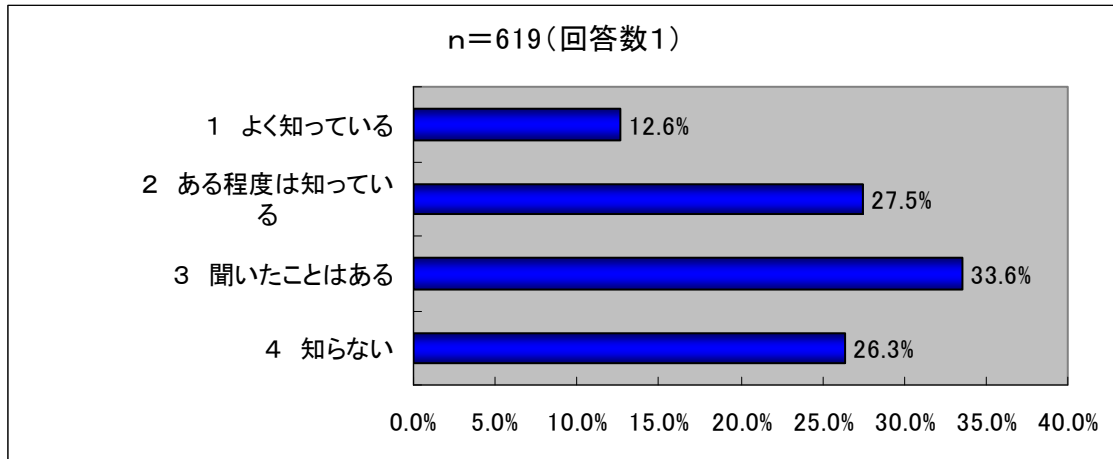
※食セレクション、新商品セレクションのマークは、LINK先で確認できます。



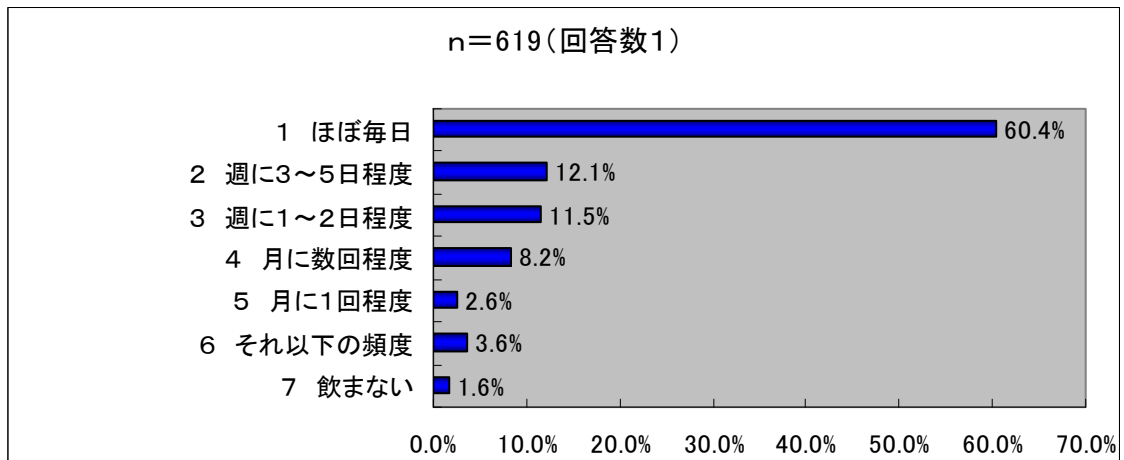
問6 わさびは「しずおか食セレクション」にも認定されていますが、静岡県は国内外のわさび栽培発祥の地として、江戸時代から伝統的な栽培が継承されてきました。あなたは、平成30年3月に「静岡水わさびの伝統栽培」が世界農業遺産として認定されたことを知っていますか。(回答数は1つ)



問7 静岡県は、全国の茶の生産量の約40%を占める日本一の茶の拠点として、お茶の産業、文化、観光の面から本県茶業を振興する、ふじのくに「茶の都」づくり（世界お茶まつりの開催など）に取り組んでいます。あなたは、この取組のことを知っていますか。（回答数は1つ）

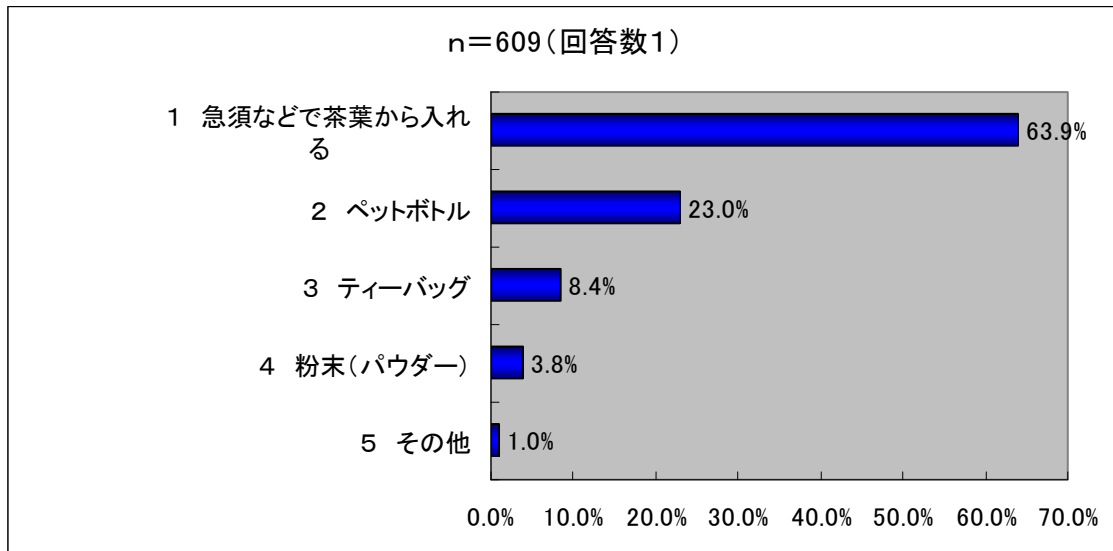


問8 あなたは普段、どのくらいの頻度で緑茶（ペットボトルを含む）を飲んでいますか。（回答数は1つ）

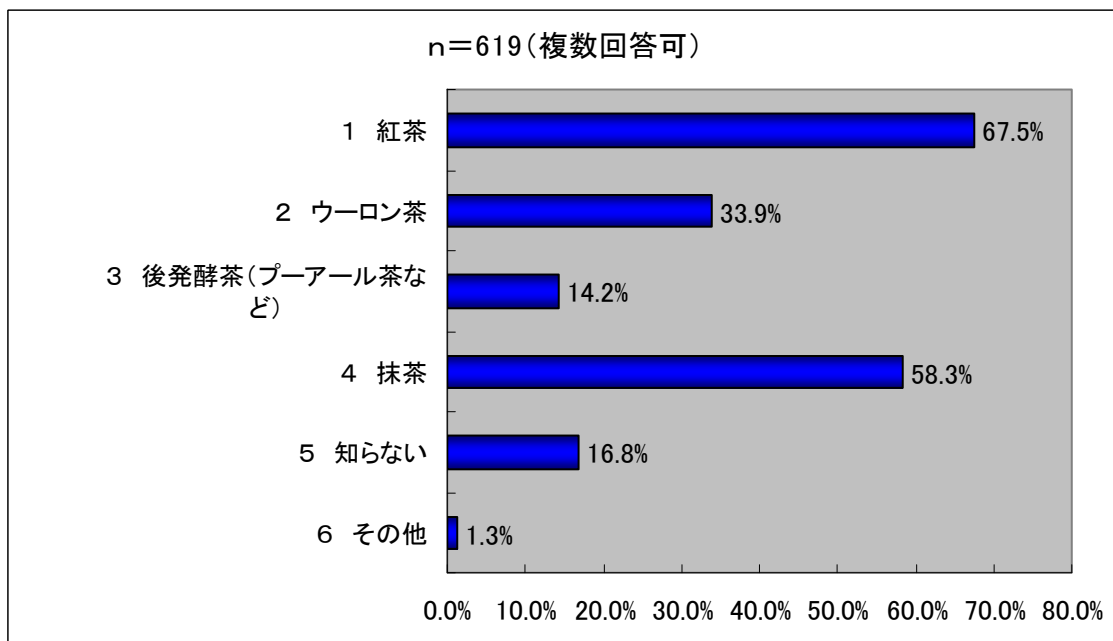




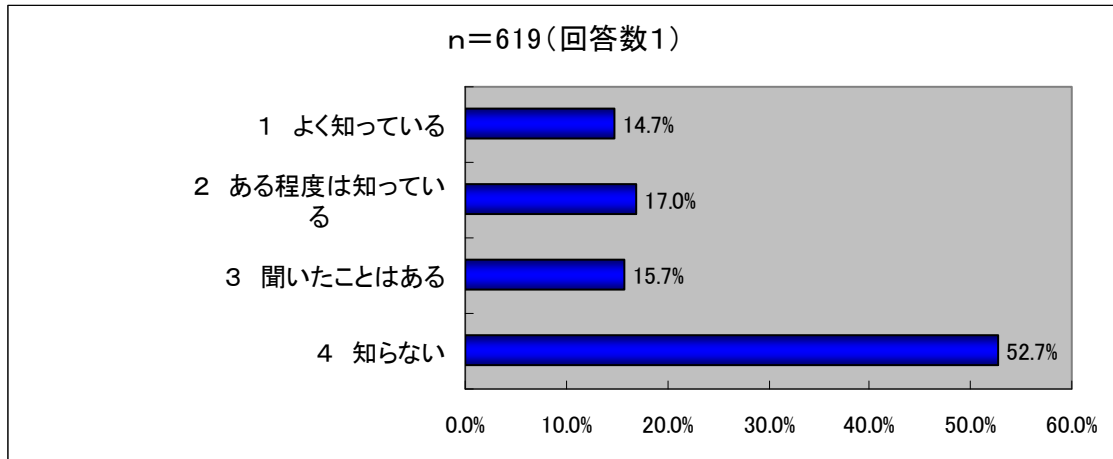
問8-2 問8で「1 ほぼ毎日」、「2 週に3～5日程度」、「3 週に1～2日程度」、「4 月に数回程度」、「5 月に1回程度」、「6 それ以下の頻度」を選択された方に伺います。あなたが普段、緑茶を飲む方法として、最も多いのはどの方法ですか。(回答数は1つ)



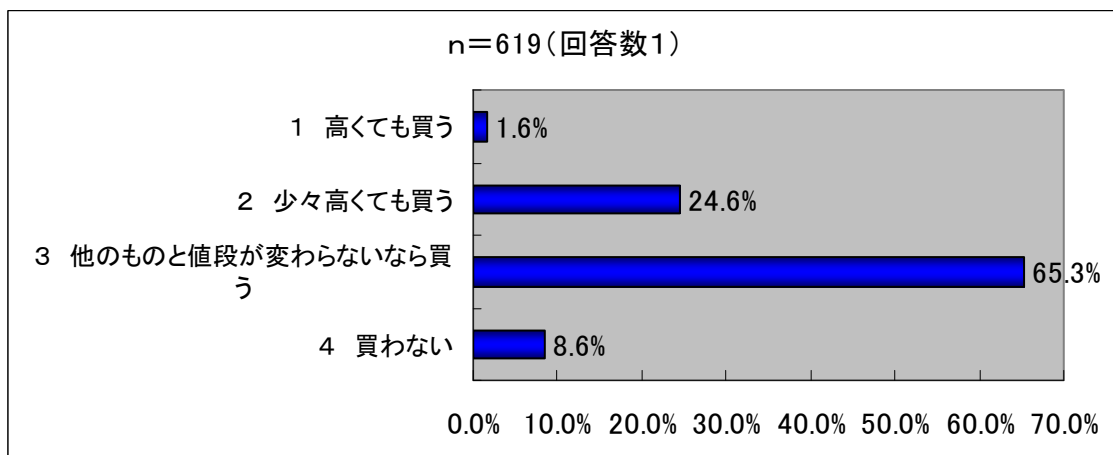
問9 県内では、煎茶の他に様々なお茶を作っていますが、あなたが知っているものは次のどれですか。(複数回答可)



問 10 良質な茶生産と多様な動植物の生存が両立している「静岡の茶草場農法」が、平成 25 年に世界農業遺産に認定されたことを知っていますか。(回答数は 1 つ)

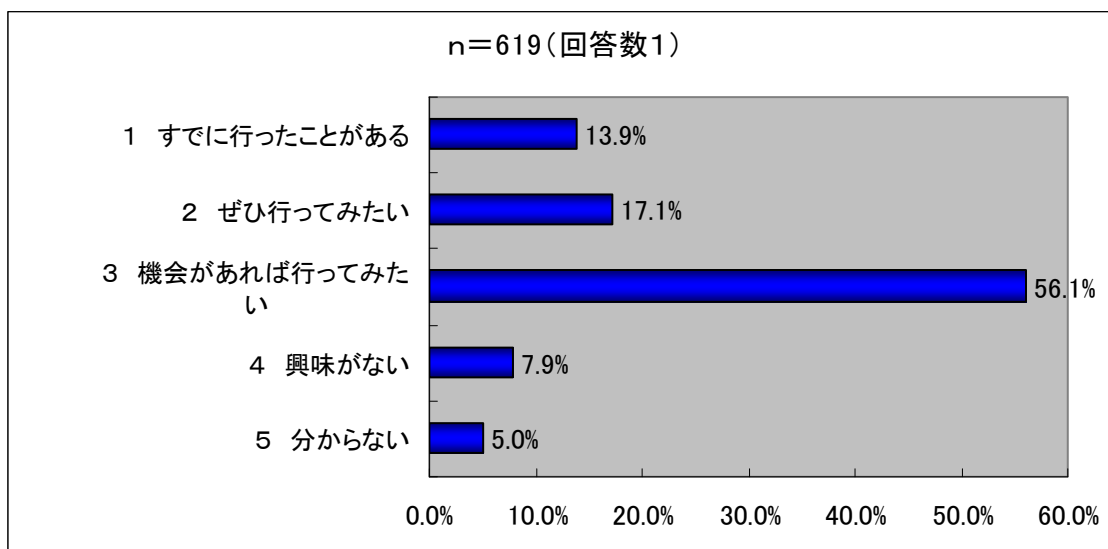


問 11 あなたは、「静岡の茶草場農法」で栽培されたお茶を購入したいと思いますか。(回答数は 1 つ)

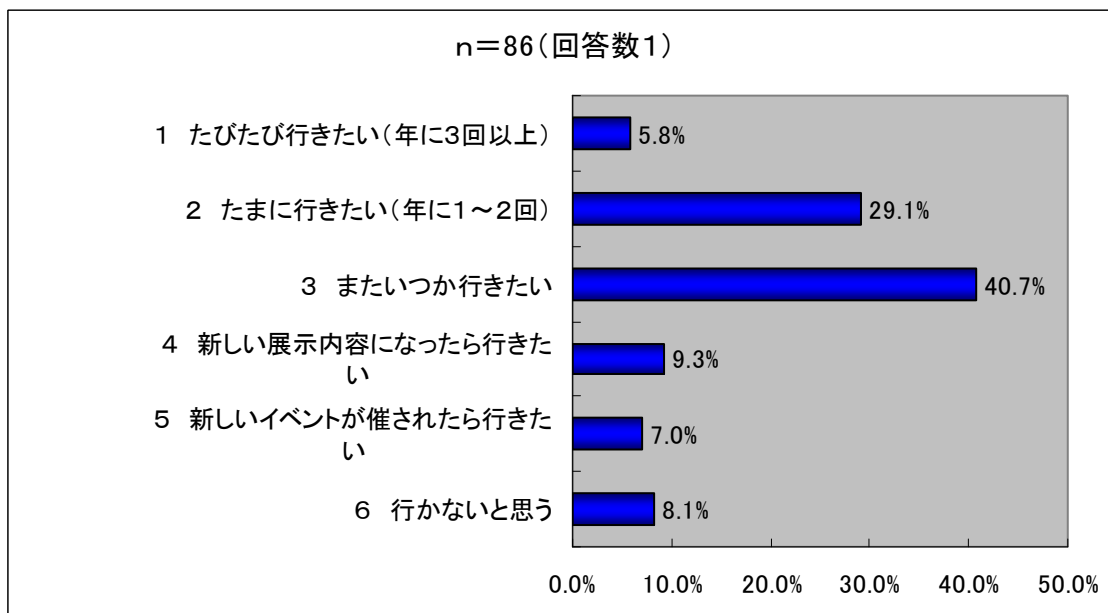


問12 静岡県は、平成30年3月に「ふじのくに茶の都ミュージアム」をオープンしました。あなたは、「ふじのくに茶の都ミュージアム」に行ってみたいと思いますか。（回答数は1つ）

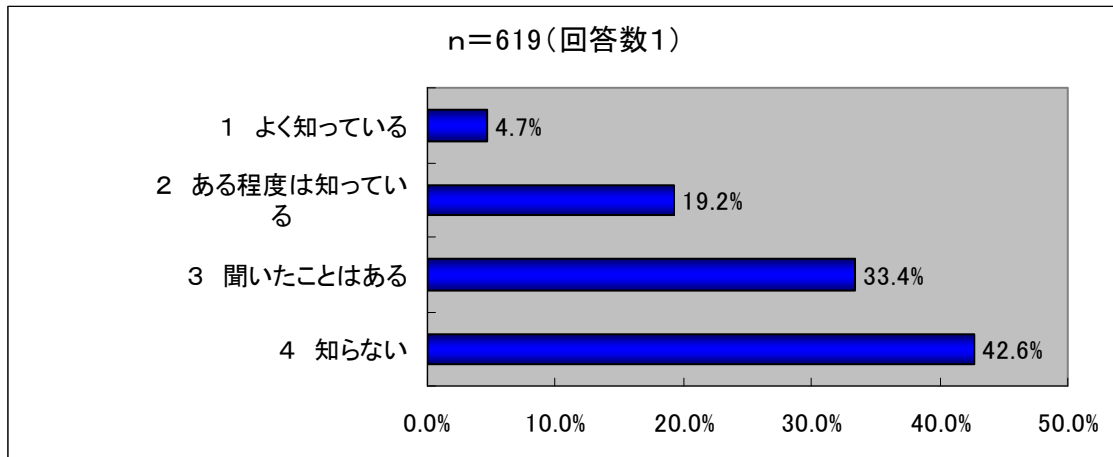
※ふじのくに茶の都ミュージアムの公式サイトはこちら  
<https://tea-museum.jp>



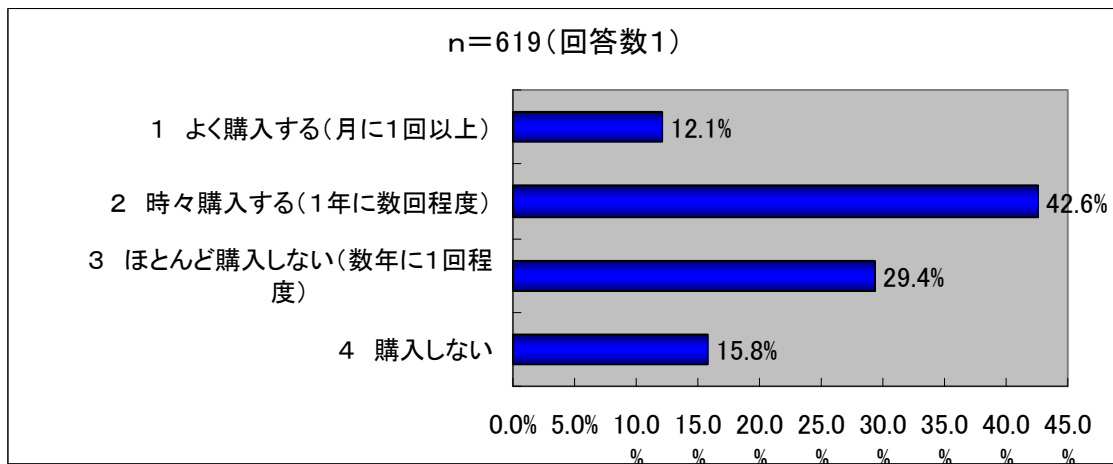
問12-2 問12で「1 すでに行ったことがある」を選択された方に伺います。再度行ってみたいと思いますか。（回答数は1つ）



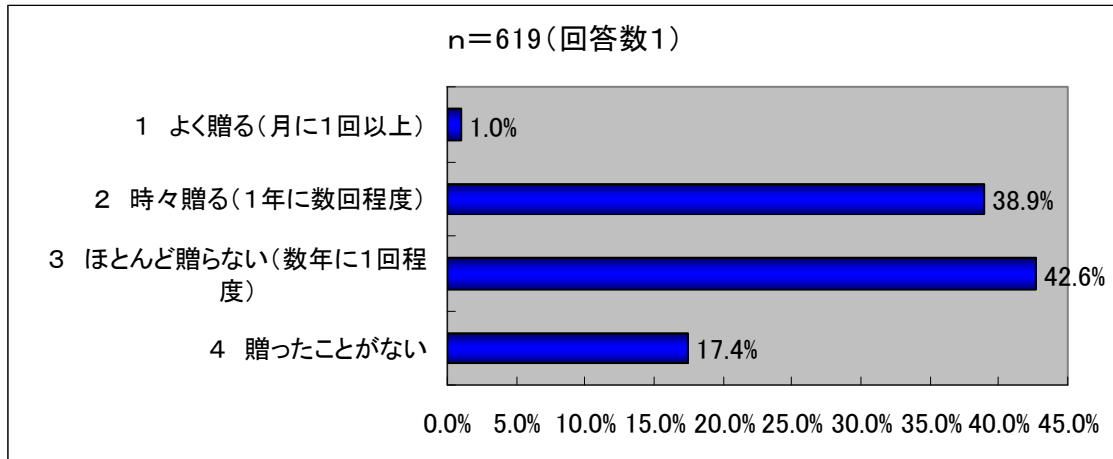
問 13 静岡県は、多彩で高品質な花の全国屈指の生産県で、一年を通して花を楽しむ名所や花に関わる人材も豊富です。県ではこれらを活用し、暮らしの様々な場面で花と緑があふれるふじのくに「花の都」づくり（花緑コンテストや花育活動など）に取り組んでいます。あなたは、この取組のことを知っていますか。（回答数は1つ）



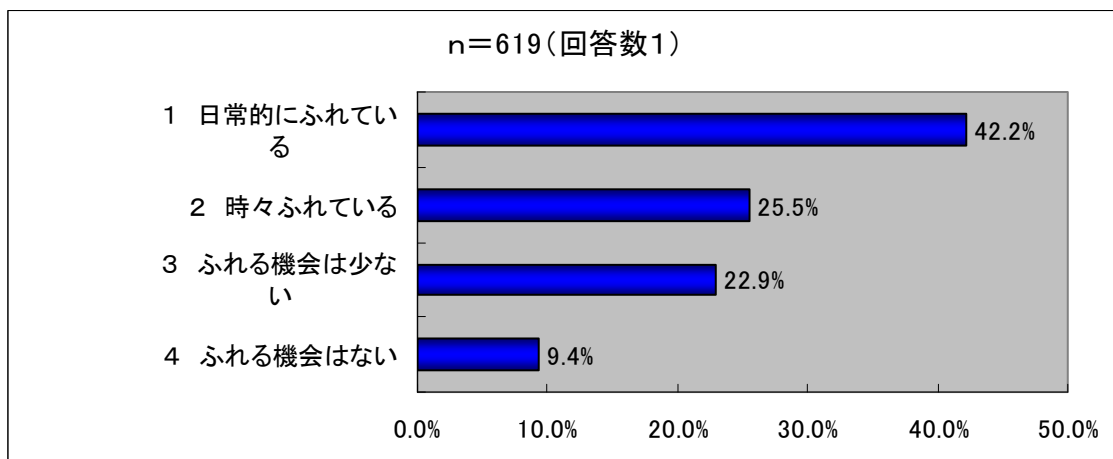
問 14 あなたは、切花、鉢物（鉢花、観葉植物、洋ラン等）、花苗、球根、種等を購入することがありますか。（回答数は1つ）



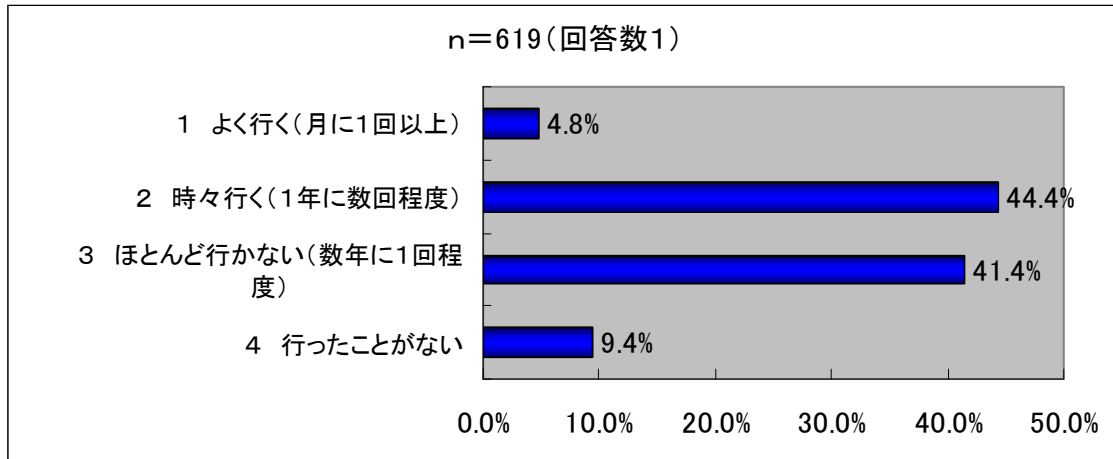
問 15 あなたは、生花（花束、フラワーアレンジメント、鉢物、寄せ植え）を家族や親戚、友人、訪問先への贈り物にしたことがありますか。（回答数は1つ）



問 16 あなたは、家で花を飾ったり、庭で花を育てるなど、日常的に花にふれていますか。（回答数は1つ）



問 17 あなたは、県内の花の観光施設や名所へ花を見に行くことがありますか。  
(例 河津桜、島田市ばらの丘公園、はままつフラワーパーク他) (回答数は1つ)



問 18 「食の都」「茶の都」「花の都」づくりについて、ご意見、ご提案等がありましたら自由にご記入ください。(500文字)

担 当 経済産業部 農業局 農業戦略課  
電 話 054-221-2633  
F A X 054-254-2839  
メー ル nougyousen@pref.shizuoka.lg.jp